

鍼灸マッサージ情報誌

# 月刊 東洋療法

2016  
9.1 発行

269

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

## あはき等法施行 70周年に向けて！

平成29年、あはき等法施行70周年を迎えるが、未だに鍼灸マッサージ業界が抱える課題は多い。鍼灸マッサージ業界のあり方も、かつての高度成長時代と現代の超少子高齢社会では自ずと異なる。「2025年問題」が叫ばれているように、今後数十年にわたり、高齢者はますます増加し、社会保障費を支える勤労者世代の割合が減少する。

平成26年度の社会保障費の給付は、年金で56.0兆円、医療費が37.0兆円、介護・福祉その他が22.2兆円(厚生労働省「社会保障給付費の推移」より)であり、年々増加すると見込まれている。

わが国の平均寿命は、世界保健機関(WHO)が今年5月に発表した平成28年版の「世界保健統計」によると、平成27年の日本人の平均寿命は83.7歳で、世界で首位であった。日本は統計を遡ることができる20年以上前から長寿世界の座を守り続けている。厚生労働省の資料によると、平成25年の平均寿命は男性が80.21歳、女性が86.61歳であるが、日常生活に制限のない期間とされる「健康寿命」は、男性が71.19歳、女性が74.21歳となっている。この平均寿命と健康寿命の差、9年余りの期間は何らかの医療・介護・その他の給付を受けていることになる。

明治国際医療大学・特任教授の矢野忠氏は、健康寿命延伸に貢献する鍼灸マッサージ業界のあり方として、医療保障から健康保障、治療医学から予防・ケア、病院から地域、患者から生活者と発想の転換が求められているのではないかと。

元来、鍼灸マッサージは、「未病を治す」予防的概念が基本にあり、古くから家庭医療として地域に根ざし、健康を長期間維持したり、慢性疾患を長期間管理したりすることが本分であった。平成30年を目途に、医療・介護の抜本的改革が検討される中、鍼灸マッサージ業界のステージを上げるためにも医療保険(療養費)への位置づけ、介護保険への位置づけは必須である。このような状況に臨み全日本鍼灸マッサージ師会・担当部局では、厚生労働省との協議に鋭意取り組んでおり、厚生労働大臣免許保有証の着用や開設届出内容の院内掲示などについて多くの鍼灸マッサージ師の理解と協力を呼びかけている。

# 鍼灸マッサージ業界の 進むべき道

# 「はりきゅう 鍼・灸・マッサージの日」活動報告

今年も猛暑の中、全国各地で「鍼・灸・マッサージの日」の活動が行われました。各地の活動報告をご紹介します。（広報局）

## 北海道



地元ラジオ局と協力して加盟治療院で使用できるあはき施術券を抽選で20名にプレゼント。また、8月7日、函館鍼灸マッサージ師連携会と合同で、講演や美顔鍼デモンstrーション・体験ボランティアを開催。帯広でも帯広市はんえい競馬場にて体験施術とチラシ配布。第3レースを「8月9日、はり・きゅう・マッサージの日記念」協賛レースとしてCSTVに出演。今後も札幌市内各地での健康フェア等のイベント開催予定。（報告：石橋剛）

## 岩手



8月7日、「鍼灸マッサージ県民公開セミナー2016」を開催し、あはき無料施術と健康づくり運動で東洋療法の効果を体験していただいた。県民の健康づくりに貢献する鍼灸マッサージの普及啓発と無免許業者施術による健康被害に遭遇しないように注意喚起を目的として行われた。初の試みに地元新聞社の取材も訪れ大盛況なセミナーであった。（報告：佐藤明）

## 埼玉



7月31日、川越市のクラッセ川越にてイベントを開催。FM NACK5等でレギュラー番組を持つさくまひでき氏によるライブを開催した。その後、鍼マッサージの無料体験を行い大盛況であった。（報告：高野広行）



## 石川



8月7日、いしかわ子ども交流センターで「ふれあい おやこ マッサージ教室」を行った。家庭でできる施術を紹介し、小児鍼・マッサージ無料体験も行った。（報告：松邑健司）

## 福井



8月14日ハピリンホールにて県民のためのはり・きゅう公開講座、藤田絪一郎先生による「ワクワク腸活健康法」の講演が行われた。笑いあり約200名の県民も満足する講演であった。（報告：吉中善弘）

## 岐阜



8月7日、岐阜市岩戸公園内の鍼聖鏡嶋兵庫・平光一角の碑の前庭において鍼供養祭を実施。記念碑前庭付近の清掃作業と啓蒙活動のティッシュを配布。また、各地区の担当保健所に一斉訪問を実施、地域の実情や無免許者との差別化方策の要望を行った。（報告：竹下正二）

## 静岡



8月7日、静岡医療福祉センターにて県民健康フェスタを開催。テーマは認知症。午前は城東はびすぼの杉山直子氏による「認知症を学び地域で支援」をテーマにした講演、午後は東海医療学園専門学校の白井明宏氏が「認知症に対する鍼灸マッサージ療法」を講演。すぐに使える認知症に対する鍼灸マッサージ療法のヒントをいただいた。無料体験、施術器具や東洋医学に関する資料の展示を行い、県民へのPR活動を行った。（報告：青島義治）

## 京都



8月9日の「はりきゅうマッサージの日」の取り組みとして京都府内4ブロックで鍼灸マッサージ体験施術、健康相談、無免許施術の啓発活動、また、京都の繁華街で街頭宣伝、駅前での演説も行った。無免許施術への注意を呼びかける団扇やチラシ、ウェットティッシュを配布した。（報告：江田元一）



## 和歌山



8月7日、無免許施術危険・違法の街頭キャンペーンを実施。県視覚障害者福祉協会との共同活動として、違法性と危険であることを訴求するパンフレットと団扇を街行く人に手渡して呼びかけた。安心・安全な施術所として、会員の施術所リストも掲載して推奨し、意義有る催しとなった。（報告：島中常男）

## 鳥取



8月7日、米子市福祉保健総合センターにて、一般向け健康講座・鍼灸マッサージ体験会・相談会を開催。市民に施術や啓発活動を行った。（報告：山根和由）



## 愛媛



7月31日、イベントを開催し、親子スキンタッチ・ゼンシン体操・東洋医学健康相談や療養費制度説明・あはき無料体験等を行った。体験された方は近くの治療院をご利用いただけるとのこと。（報告：川崎富男）

## 沖縄



8月9日、那覇市役所1階の1室にて、無料健康相談、施術体験イベントを行った。施術体験された方は日頃の健康に関する疑問などを施術を受けながら対話し、満足されてお帰りになった。（報告：金城ゆかり）

はりきゅうマッサージの日  
について

平成15年11月4日、8月9日を「はりきゅうマッサージの日」として記念日登録されました。その後、全国各地で鍼灸マッサージ啓蒙の日として、さまざまなイベントや活動が実施されています。



全鍼師会では社会貢献事業として、あはきの国家免許取得者の視覚障害者を対象に就業を目的とした「視覚障害者職業訓練事業」を実施しています。この事業も8年目を迎え、通算12期目となる「平成28年度上期訓練」が5月9日から実施されてきました。

8月8日、52日間(260時間)のカリキュラムを見事クリアした3名の訓練生に修了証を伝達授与する式典が全鍼師会会館で開催され、「東京障害者職業能力開発校」発行の修了証を(公財)東京しごと財団障害者就職支援課委託訓練推進班吉田秀樹コーディネーターから訓練生一人ひとりに伝達授与されました。引き続き、全鍼師会杉田久雄会長から訓練の労をねぎらい今後の活躍を祈念した激励の言葉が贈られ、同席した全鍼師会理事や講師からも励ましの言葉が多数寄せられ、訓練生が熱心に耳を傾けていたのが印象的でした。最後に訓練生がお礼の言葉を述べて、式典終了。

今期の訓練生3名が、皆さん明るい性格の方々だったこともあり、厳粛な中にも笑顔の溢れる和やかな式典になりました。訓練生には明日から新しい生活が待っています。はり・きゅう科への進学を志す方、就職活動に専念される方と、道はそれぞれ違いますが、訓練生の皆さんはすでに「第2の人生」のスタート台に立ったことを実感していました。



## 平成28年度 第1回学術セミナー開催のご案内

学術局主催の学術セミナーを10月23日(日)(13:00~17:00)、呉竹医療専門学校(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1)にて開催します。

第1部は、「鍼灸師・マッサージ師のためのモビライゼーションテクニック」と題して、藤井亮輔先生(筑波技術大学保健科学部 教授)のご講演。講義内容は、関節運動学の基礎についてご紹介いただき、実技を交えて関節の「離解(引き離し)」や「滑り」などのモビライゼーションの基本手技テクニックを中心に披露していただきます。モビライゼーションは、鍼灸マッサージ臨床において遭遇することの多い関節の運動痛や拘縮に効果が期待されている手技です。さらに、臨床に直結させる趣旨から、関節モビライゼーションの前後に行う関連手技(筋力強化訓練やストレッチング)やセルフケアについても併せて紹介いただく予定となっています。ぜひ、本セミナーを通じて、臨床に役立つ治療手段として技術を身につけていただければと思います。

第2部は、「解剖から学ぶ健康づくり」と題して、健康づくり委員長である長嶺芳文氏による個別機能に対応するための身体構造を学習します。骨・筋肉等ランドマークの触診、神経走行の確認を行います。

### お申込み先

全鍼師会事務局(FAX: 03-3359-2023)または埼玉県師会事務局(FAX: 048-525-3231)まで  
申込書をお送り下さい。参加費のお支払いは当日受付にて。(申込書は全鍼師会HPよりダウンロード)

## + FOCUS 介護離職とは

介護離職とは、身近な方の介護を行うために、仕事を退職してしまうことです。日本での介護離職者は、年間約10万人といわれています。介護離職を行ってしまうと、収入が減り、社会との繋がりが途切れることにより孤立する可能性が高まります。

仕事をもちながら介護を行っている人口は、2013年時点で290万人といわれています(2013年7月・総務省・就業構造基本調査)。働きながら介護を行う場合には、まずは勤め先の企業に支援制度があるかを確認しましょう。また、厚生労働省が育児や介護を行う方を対象として、支援制度を定めています。

以下に厚生労働省の支援制度の一覧を挙げます。

### 1. 介護休業

労働者は、対象家族1人につき、要介護状態に至るごとに1回、通算して93日まで、介護休業をすることができます。

### 2. 介護のための短時間勤務制度等の措置

要介護状態にある対象家族を介護する方が希望した場合に、事業主は短時間勤務制度その他の措置(短時間勤務制度等の措置)を講じなければなりません。

### 3. 介護休暇

要介護状態にある対象家族の介護その他の世話をを行う労働者は、事業主に申し出ることにより、対象家族が1人であれば年に5日まで、2人以上であれば年に10日まで、1日単位で休暇を取得することができます。

### 4. 法定時間外労働の制限

要介護状態にある対象家族の介護を行う労働者が申し出た場合には、事業主は、1か月24時間、1年150時間を超える時間外労働をさせてはなりません。

### 5. 深夜業の制限

要介護状態にある対象家族の介護を行う労働者が申し出た場合には、事業主は、その労働者を深夜(午後10時から午前5時まで)において労働させてはなりません。

### 6. 転勤に対する配慮

事業主は、労働者に就業場所の変更を伴う配置の変更を行うおとす場合に、その就業場所の変更によって介護が困難になる労働者がいるときは、当該労働者の介護の状況に配慮しなければなりません。

### 7. 不利益取り扱いの禁止

# 医者いらす

## 健康長寿 処方箋 82



健康科学研究所所長・大阪市立大学医学部名誉教授 井上正康

井上正康先生は、癌や生活習慣病を「活性酸素」やエネルギー代謝の観点と、地球や生命の歴史という大きな視野で研究されている国際的研究者です。現在、多くの府県師会主催の公開講座で講演され大好評を博しています。ぜひ貴師会でも!

ご連絡は下記URLより。

健康科学研究所HP <http://www.inouemasayasu.com/seminar/>

\*\*\*\*\*

世界選手権大会やオリンピックの選手達はあらゆる方法を駆使して身体能力を極限状態まで鍛えてベストコンディションを維持しようと努力している。選手には試合の結果が全てであり、それにより大会後の生活内容に大きな差が出てくる為、薬物まで利用して筋力を極限状態まで高めるドーピングも頻繁に行われている。最近では2011年から2015年までの4年間にロンドンやソチの五輪競技でロシアスポーツ省が国家ぐるみでドーピングを行い、選手たちの尿サンプルを操作していた事が明らかになった。ドーピング前の選手の正常な尿サンプルをロシア当局が冷凍保存し、大会時にドーピング機関が保存していた尿サンプルとすり替えていたのである。この国家ぐるみのドーピングに対して世界反ドーピング機関は、ロシアの全選手のリオ五輪へのエントリーを禁止し、オリンピックを含む国際大会からロシア政府関係者を排除すべきと勧告した。

ドーピングの歴史は古く、古代のギリシャ時代にまで遡ることができる。当時は競技者のパフォーマンスを上げる為に戦いの直前に興奮剤を投与していた。19世紀になると競走馬のパフォーマンスを高める為に麻薬や興奮剤が用いられていた。1865年にアムステルダムでの水泳競技大会で薬物ドーピングが判明したのが最古の記録である。1886年、ボルドー〜パリ間の自転車レースでイギリス選手がトリメチル系興奮剤を過剰摂取し、初の死亡例をだした。その後、覚醒剤のアンフェタミンが使用されるようになり、1928年に国際陸上競技連盟がその使用を禁止した。しかし、1960年のローマオリンピックではアンフェタミンを使用した自転車競技者が死亡し、オリンピック史上初のドーピング犠牲者となった。1966年以降、国際自転車競技連合、国際サッカー連盟、グルノーブルオリンピック委員会などがドーピング検査を開始した。その後、尿検査や血液検査でステロイドのドーピングをチェックする検査が可能となり、モントリオールオリンピックで初めて禁止物質に指定された。1990年には赤血球を増やして有酸素運動を強化する生物製剤エリスロポエチンも禁止された。ドーピング物質としては、ステロイドホルモン、エリスロポエチンやヒト成長ホルモン、プロベネシドやフロセミドなどの利尿薬、アンフェタミンやモルヒネなどの興奮薬や麻薬鎮痛剤などが知られている。

タルボット大主教やクーベルタン男爵の名言「オリンピックは勝つことではなく参加することに意義がある」とか「アスリートには、己を知り、己を律し、己に打ち克つ事こそが最も大切である」などを尻目に、オリンピックの楽屋裏では国力を誇示する歪なナショナリズムや

欲望が暗躍し続けている。特に現代のオリンピックでは巨額のお金が動く為、勝敗を最優先する何でもありの世界になりつつある。これまでは薬物や生物製剤を投与するドーピング法が主流であったが、今やこれらは古典的方法になりつつある。分子生物学の発展により、血液や尿検査では判らないドーピング法が開発されつつある。例えば、競走馬の体内でこれらの物質を産生させる遺伝子ドーピング法などが開発されている。

トップクラスの運動選手は筋肉のパワー、バランス、これを制御する神経系の機能を極限に近い状態まで高める必要がある。マラソンなどの有酸素運動に不可欠な赤血球やヘモグロビンを増やす為に、以前は高地トレーニングが行われていたが、今では低酸素環境の人工気象室での訓練が当たり前になっている。全ての運動競技では末梢の筋肉系と中枢の神経系を共役的に強化しなければ優れたパフォーマンスを発揮することができない。これまでは様々な筋肉強化法が開発されてきたが、脳神経系の強化システムに関してはあまり注目されてこなかった。脳には顔や身体を動かす時に発火するミラーニューロンがあり、この神経細胞は同じ動作をする際にも使われる。優れた運動選手やボクサーの動きをバーチャル的に観察する事により、同様の動きに必要な神経ネットワークが強化されてパフォーマンスが向上する。最近では、脳の運動野や特定の部位を電氣的に刺激して疲労感を抑制すると同時に運動のパフォーマンスを高める事も可能になりつつある。これはヘルメット型の装置で脳の特定の神経系を電氣的に刺激し、運動技能に必要な神経ネットワークを強化する方法であり、スキー選手のジャンプ力や運動協調性が倍近く増強される事が知られている。又、疲労感を抑制する脳領域を刺激すると心拍数や筋肉のエネルギー代謝に影響せずに運動持久力を増強できる。運動のパフォーマンス向上には筋肉系と脳の神経ネットワークを同時共役的に強化する必要がある。事実、身体の認識や呼吸能などを制御する側頭葉を刺激すると自転車競技の成績が向上し、運動野を刺激すると器用さが増してテレビゲームのスキルも高まる。薬物投与と比べてドーピングの証拠が残らない脳の電氣的ドーピング法やミラーニューロン活性化法は運動選手達に必須の秘密兵器として活躍する可能性が高い。アスリート達のパフォーマンス強化はさておき、これらの方法は脳卒中患者のリハビリや認知症の予防改善法としても発展すると思われる。このような脳刺激法とツボや経絡を介して神経ネットワークに介入する鍼灸マッサージを組み合わせる事により有効な新治療法が開発される可能性も考えられる。

### 『脳のドーピング』

## 協同組合ニュース

### 平成29年度ヘルシーライフカレンダー販売開始!

今年は定番人気商品の図解入り健康ツボカレンダー、生活習慣予防カレンダーに新たに免疫力アップカレンダーを加え、他にも各種カレンダーを取り揃えております。治療院名、その他文字入れ無料。

詳しいパンフレットをお送りしますのでご連絡下さい。

日本鍼灸マッサージ協同組合  
TEL:03-3358-6363 FAX:03-3359-2023  
E-mail:jamm@jamm.or.jp





がゆあゆこばなし  
Dr.タコの外来小咄 77



五輪では200を越える国と地域の人々が一堂に会しました。言葉は分からなくても「うれしい、楽しい、大好き!」は見れば分かる。あたりまえのようで、これは実はすごいことですね。赤は赤と見えて甘いは甘いと感じる。その上で技を競い合う。見ていてなんだかとっても嬉しくなりました。ピバ・ヒューマン!

メダルの色

「オリンピックで盛り上がってるね、君も見てるだろう」  
「まあね」  
「じゃあ一番人に威張れるメダルはなんだか知ってるかい」  
「いばれる? そりゃあ金に決まってるじゃないか」  
「それが違うんだ、銅メダルなんだよ」  
「なんで? …まさか」  
「そう、どう(銅)だすごいだろう(スギちゃん風)って言える」  
それに「銅」という字は「金に同じ」と書いてあるじゃないか! ♪

天下無敵

「キミ最近武道を習ってるって聞いたけど、ホントかい?」  
「まあね」  
「どんだけ強い?」「まだまだ初級レベルだよ」  
「へえ、見てみたいもんだね」  
「でも、僕はいつも天下無敵だけどね」  
「えっ、そんなに強いのか?!」  
「いや世間に倒すべき敵などいないと思っているから「敵がない=無敵」なのさ」  
「またそんな聖人君子みたいなこと言って」  
「イタッ、なに急に殴るんだよ」  
「これでもオレは敵じゃないのか! ガハハハ」  
なんでせっかくのいい話のレベルを落とすんだよ ♪

強引マイ・ウェイ Going my way

「せんせい、きょうはコレステロールの検査と心電図をお願いします。あと、いつもの薬全部と、イライラするので安定剤の注射もお願いします」  
「はい、承知しました(いつものフルコースですね)」  
若かりし当初は(?)症状がどうの、保険がどうの、格闘していましたが、最近はいたって平静にスルーするようになりました(いんだか悪いんだか)  
重病でもなく(失礼)治療方針も自己完結型なのでかえって楽なのです ♪

シンパイは成功のもと?

「1週間咳が止まらなくてタンは出るしノドはかれるし…」  
「今はやりの夏風邪ですかね、寝冷えしたんじゃないですか?」  
「ええ、窓開けっぱなしで寝たら明け方結構涼しくて」  
「まあ、熱もないし食欲もあるし、お薬で様子をみましょう」  
するともどっていらしていわく  
「あのう、マゴたちにうつるのでしょうか? 心配で」  
「そりゃあウイルスをまき散らしたらうつらないとはいえないでしょうね、マスク、手洗い、安静、濃厚に接触しない、できることをするだけです」  
最悪の状況を想定して対策したら、あとは天に任せる。  
シンパイはいらない ♪

Dr.タコ 昭和40年生まれ、慶應義塾大学医学部卒。田んぼに囲まれたふるさとで診療する熱き内科医。

認知症三二講座 14 認知症のリハビリ療法

認知症の治療は、一般的に薬物療法とリハビリテーションの組合せです。中核症状は、脳の神経細胞が壊れることで起こり、一度壊れた神経細胞は元には戻らないため、その細胞が担っていた機能を取り戻すことはできません。認知症の治療とは残っている機能を維持しながら病状の進行を遅らせ、日常生活に支障となっている症状を軽減することが主な目的となります。

一方で、中核症状に本人の性格や環境などが加わって起こる妄想や幻覚、徘徊などの周辺症状についてはリハビリで改善が見込めるとされています。「見る」「聞く」「嗅ぐ」「味わう」「触れる」といった五感を使ったリハビリで脳に刺激を与えることにより、細胞を目覚めさせ、壊れた神経細胞の代わりとなって活動するようになる可能性があるからです。

リハビリを効果的に行うポイントは、「体を動かす」「考える」「心の満足」の3つをできる限り同時に取り入れることです。考えながら適度な運動を行うことで脳に刺激を与え、他者からの感謝などを通して心の満足が得られる、といったイメージです。

例えば料理。料理はお湯を沸かしながら野菜を切るなど、段取りを考えながら複数の作業を同時に行うことが多く、脳の活性化が期待されます。料理以外にも、掃除、洗濯などの家事ができるようになると、家族から認められ、自分が

必要とされている気持ちを持ちやすく、心の満足も得られやすいのです。

家事以外にも、その人の過去の仕事や趣味などを生かすことも効果的です。仕事や趣味で繰り返してきた動作は認知症になっても覚えていたことが多いため、失敗が少なく、その人の能力を発揮させられます。複雑な動作が難しい場合は、段階の上り下りや掃除など、できることから始めると良いでしょう。

目標を立てるときには「着替えができるようになる」「畑仕事を再開する」など、その人に合った具体的な内容にすると、達成したときの満足感が高まります。病状が進行して寝たきりの状態にある場合は、まずは座った生活を目標にすると良いでしょう。座ることで心肺機能や体のバランスを取る機能が高まり、座った状態を継続することで体力もつきます。注意点としては、無理強いてストレスを与えないこと、家族や介護者が常に本人を尊重する気持ちを持つことが大切です。認知症の人は記憶をなくして介護生活を余儀なくされていますが、子どもではありません。子ども扱いをしてプライドを傷つけないようにしましょう。また、なるべく本人のやりたいことを優先させ、嫌がるようであれば別のリハビリを検討しましょう。

各地での研修会・イベント情報をお知らせいたします。多くの方のご参加をお待ちしています。詳細は各師会へお問い合わせ下さい。

月日	師会名	時間	場所	内容	一般参加	参加費	生涯研修単位
9月4日	青森	10時～15時15分	しあわせプラザ青森	病理診断の話、筋硬度計を用いた実技講習	可	1000円	6単位
	山形	13時～17時	山形市福祉文化センター	第3回まるごとマラソンボランティア総括と今年の大会に向けて、足アーチケアと運動連鎖について、	可	1000円(資料)	5単位
	福島	10時～15時15分	福島市保健福祉センター	地域健康づくり指導者研修会	可	無料	5単位
	茨城	10時30分～15時30分	茨城県総合福祉会館	頭痛に対する鍼灸治療の効果、はり・灸・マッサージ無料体験	可	会員1000円 付添500円 一般無料	7単位
	富山	13時30分～15時45分	富山県鍼灸マッサージ師会会館	地域包括ケアシステムに於ける鍼灸マッサージ師の役割とは一予防事業の新たな方向性	可	1000円	3単位
	石川	10時30分～12時30分	石川県立盲学校	「ビジュアルでわかるトリガーポイント治療」実技	可	無料	2単位
	広島	9時～15時	廿日市市スポーツセンター	障害者スポーツボランティア施術研修会	可	無料	5単位
	徳島	10時～16時15分	内町公民館	臓腑弁証論治に基づく中国推拿療法の基本及び臨床	可	会員2000円 会員外4000円 学生1000円	7単位
	福岡	10時～16時	九州医療スポーツ専門学校	痛みのHybrid東洋医学—鍼治療と漢方エキス製剤—、糖代謝と鍼灸、変形性関節症の予防と治療—患者とともに治す運動プログラム—	可	福岡県師会会員、福岡医健学生、九州医療スポーツ専門学校以外は1000円	7単位
	鹿児島	10時～15時	かごしま県民交流センター	鍼灸師が患者様に伝えたい食養生	可	会員・学生無料 会員外1000円	6単位
9月11日	青森	10時30分～15時15分	五所川原市エルクの街内文化センター	臨床検査、解剖学	可	無料	5単位
	岩手	9時30分～15時	岩手県立盛岡視覚支援学校	首、肩、腰部疾患に対するチクチク療法の理論と実技	可	300円	6単位
	群馬	10時～16時	群馬県社会福祉総合センター	不妊症に対する治療法、頸肩腕症候群のあはき治療	可	会員・一般3000円	7単位
	埼玉	10時30分～16時	川口友愛センタービル	筋骨格系の解剖学	可	会員3000円 一般6000円	6単位
	兵庫	12時～16時	西宮市山口ホール	笑い与健康、体験コーナー（施術セルフ・ケア教室）	可	無料	1単位
	広島	10時～15時	広島市社会福祉センター	スポーツ鍼灸マッサージ及び高齢者に対するケア	可	会員無料 会員外3000円	5単位
	山形	13時～16時	障害者福祉施設南陽の里	高齢者へのマッサージの実際	不可	無料	2単位
	石川	13時～16時	石川県女性センター	がん専門医ががんになって気づいたこと 考えたこと 行動したこと	可	無料	4単位
	兵庫	10時～14時	さらら仁川	シーズンセミナー	可	兵庫県師会会員無料 一般2000円 学生無料	5単位
	愛媛	10時10分～15時40分	愛媛県男女共同参画センター	愛媛国体に向けて鍼灸マッサージの取り組み、実技	可	会員5000円 会員外2000円 学生500円 一般無料(午前中)	5単位
9月25日	静岡	10時～15時30分	静岡駅ビル パルシェ	心のケア：自分を知り他人を思いやる心、スポーツ障害に対する鍼灸マッサージ療法 足関節	可	無料	6単位
	和歌山	10時～12時15分	和歌山県鍼灸マッサージ会館	スポーツマッサージ研修	不可	無料	3単位
	佐賀	9時45分～14時30分	メートプラザ佐賀	21世紀社会に期待される鍼灸・手技・自然鍼灸学	可	会員3500円 会員外5000円 学生1500円	5単位
10月1日	岩手	12時～12時	一関市東山観光ホテル	関係者に聞く世界遺産平泉について、解毒の鍼治療	不可	15000円(宿泊込み)	4単位
10月1日	長野	10時30分～16時	松本市 長野県視覚障害者福祉センター	中医弁証に基づく鍼灸臨床	可	会員6000円 学生1000円	6単位
10月2日	北海道	10時20分～14時20分	遠軽ビジネスホテルタカバシ	中枢神経疾患に対する在宅療法～part2	可	2000円 01158-42-6241 高尾	4単位
10月2日	福島	10時～15時15分	郡山市立中央公民館	脳血管障害について、災害被災時等のエコノミークラス症候群に対するマッサージ手技実技	可	無料	6単位
	神奈川	13時～16時55分	おだわら市民交流センター	認知症とうつ病の診断と治療、地域健康づくり指導者研修会②、スポーツ講習会①	可	神奈川県師会会員1000円 会員外2000円 学生500円	5単位
	石川	10時30分～12時30分	石川県立盲学校	現代鍼灸臨床論通読	可	無料	2単位
	岐阜	10時～13時	高山市民文化会館	はり灸マッサージの健康法、あなたもできる簡単ツボ療法3	可	無料	4単位
	高知	13時35分～15時45分	旭障害者福祉センター	浮腫への対応とリンパマッサージ	可	会員無料 会員外1000円 学生500円	3単位
10月6日	山形	18時30分～20時30分	米沢 喜久好会館	臨床に活かせる手技療法5	不可	無料	3単位

※研修単位は会員のみ

全日本鍼灸マッサージ師会 会員の皆様へ

お知り合いの方をご紹介ください

# 新規加入者紹介キャンペーン!

期間：平成28年6月1日～平成28年9月30日

ご紹介いただいた方へ詳しい資料を送付し、加入のご案内をさせていただきます。

その結果、その方が **平成29年3月31日までに加入** された場合、

「ご紹介者」に2,000円、「ご加入者」に3,000円の全国デパート共通券を贈呈いたします。



FAX: 03-3987-0105

## 加入者ご紹介票

加入希望・関心のある方	フリガナ		性別	男 ・ 女		
	ご氏名			生年月日	昭和	
	ご住所	〒	—		平成	年
ご住所		〒	—		電話番号	( )
ご紹介者	フリガナ		電話番号	( )		
	ご氏名					
	ご住所	〒		—		

【お問い合わせ】

鍼灸マッサージ師等国民年金基金

フリーダイヤル 0120-151289

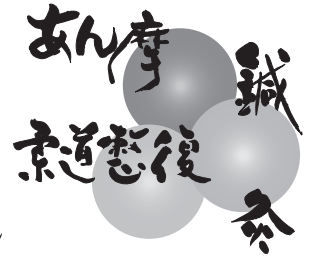
パソコンでの資料請求 <http://www.hari-kyuu.org/>

(土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

(HPリンク先で24時間受付)



学校法人 呉竹学園



呉竹学園は、時代に適応した人材を育成し  
社会に貢献する努力を続けます

Established 1926

設置学科

鍼灸マッサージ科 鍼灸科 柔道整復科 鍼灸マッサージ教員養成科

(東京医療専門学校のみ)

<http://www.kuretake.ac.jp>

< 東京医療専門学校 >  
< 呉竹鍼灸柔整専門学校 >  
< 呉竹医療専門学校 >

〒160-0008 東京都新宿区三栄町3番地 TEL 03-3341-4043  
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-7-24 TEL 045-471-3731  
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 1-185-1 TEL 048-658-0001

KANAKEN

Biomini II

— バイオミニ II —

バイオミニ II

KE-562 本体価格 **138,000円**+消費税

(クラスII / 特管) 認証番号: 226AFBZX00071000

- 定格電圧: DC5V、単三形乾電池4本、専用ACアダプタ UCB312-0520 (入力 AC100V)
- 定格消費電力: 0.3W
- 寸法: (高さ) 37.1mm × (幅) 223.5mm × (奥行) 124.6mm
- 重量: 290g
- 最大出力電流: 2mA rms (1000Ω 負荷時)
- 定格出力電圧: 12.6Vp-p (1000Ω 負荷時)
- 出力周波数: 0.27~333Hz
- パルス幅: 1ms~1850ms
- 出力波形: パルス波
- 出力チャンネル数: 2チャンネル
- 治療時間: 15、20、35分
- 使用環境条件: 温度 10~40℃、湿度 30~75%、気圧 700~1060hPa
- 安全装置: ゼロスタート方式、電源スイッチ、出力レベルDOWNスイッチ
- 適合規格: JIS T2003 :2011



付属品(消耗品)

品名	商品コード	価格(税別)
① 粘着導子 TRS-7000	KE-549E	1,800円
② オクトバスコード	KE-509K	12,000円

別売品

品名	商品コード	価格(税別)
③ ワニアダプター(4個1組)	KE-563A	2,400円
④ 専用ACアダプター	KE-563B	2,500円

マイクロカレント  
微弱電流

4つのモードから選ぶ  
簡単操作!!

こり 痛み 美肌(再生) 疲労(リンパドレナージュ)

体のIC回路を調整



総発売元 **株式会社 カナケン**  
本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39  
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262  
オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017  
新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870  
福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221  
仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218



### News 師会名変更のお知らせ

(8月1日現在報告)

新名称：(一社)山梨県東洋療法師会に改名

会長 坂本 司

住所変更なし

電話：055-225-5089 FAX：055-288-1144

編集後記

4年に1度のオリンピック、終わりましたね。今回も多くの感動をいただきました。この日のために想像を絶する努力をされた選手たちの競技もさることながら、選手を支えるコーチ、応援するご家族の姿など、国は違えども、気持ちは皆同じではないでしょうか。出場するだけでも大変な偉業です。自分の思った結果が出せた人も出せなかった人も、成績に関わらず、同じ地球人として誇らしい気持ちになります。年を重ねるごとに涙腺が緩くなるのか、選手のご家族が涙すると、ほぼ100%もらい泣きしてしまいます…。さて、今月はいよいよ年に1度の推進大会。皆様にお会いできることを楽しみにしております! (広報局長：廣野敏明)

● 発行者

公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会

F T E 東  
A L O 京  
3 都  
3 1 新  
3 3 宿  
5 3 区  
9 5 四  
9 9 谷  
1 2 3  
2 6 1  
0 0 2  
2 4 1  
3 9 7

平成七年一月三〇日  
第三種郵便認可

● 購読料 年三、六〇〇円(会費は会費より)

● 定価 三〇〇円

## ～よい治療は よい鍼で～

- ・ 様々な鍼灸治療用鍼を皆様にお届けします。
- ・ 手仕上げ極上ステンレス鍼、銀鍼、金鍼など種類が豊富。
- ・ お求め安い量産型《井印ステンレス鍼》
- ・ 滅菌済み鍼 [ディスポ鍼] は安全な放射線滅菌済みです。
- ・ 滅菌済み鍼は J I S 規格に適合、アメリカ FDA の認可取得済み。
- ・ 鍼灸鍼はすべて日本国内にて製造・・・安心の日本製鍼灸鍼です。



・ 商品のお問い合わせ、ご注文は日本鍼灸マッサージ協同組合まで・・・

03-3358-6363

鍼灸鍼、ディスポ鍼、鍼灸用具の製造販売

株式会社 前田豊吉商店

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 1-22-15

電話 03-3332-7634

http://www.needlemaeda.com

# 伝統と信頼の90年

大高酵素の植物エキス醗酵飲料

## スーパーオタカ

体内環境のバランスを整える



● お問合せ

日本鍼灸マッサージ協同組合 TEL.03-3358-6363

発行所 〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-12-17 全鍼師会会館内

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

TEL.03-3359-6049 FAX.03-3359-2023

全鍼師会 ホームページURL <http://www.zensin.or.jp>  
E-mail [zensin@zensin.or.jp](mailto:zensin@zensin.or.jp)

協同組合 ホームページURL <http://www.jamm.or.jp>  
E-mail [jamm@jamm.or.jp](mailto:jamm@jamm.or.jp)

名称 鍼灸マッサージ情報誌 月刊東洋療法

代表者 杉田 久雄

郵便振替 00160-8-31031

銀行口座 りそな銀行 新宿支店 普通口座 1717115

名義/公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

発行人 杉田 久雄

編集人/広報局長 廣野 敏明

購読料 3,600円 円共(会費は会費より)

口座名のフリガナは「シヤ)ゼンニホンシンキユウマッサージシカイ」となります